

事業所名 グループホームあした葉 結の家みやがわ

作成日 : 平成 30年 12月 10日

評価結果

市町提出日 : 平成 31年 1月 4日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6 (5)	今年度より施工された身体的拘束等の適正化について委員会を設け、何が拘束にあたるのかを事例に沿って研修されることを望みます。	身体的拘束等適正化の研修会を実施する。	身体的拘束等適正化委員会は運営者、管理者、計画作成担当で構成し、定期的に会議を開催していたが会議録の整備が不足していた為、早急に整備する。併せて、身体的拘束適正化の研修会をまだ開催しておらず、早期に実施する。	3 か月
2	10 (6)	運営推進会議だけでは一部の出席者のみの意見だけであり、偏りがちである。遠方の家族の意見の吸い上げに「あしたば」新聞を送り、行事写真を見て安心してもらう工夫を望みます。	定期的に機関紙を発行し入居者のご家族様へ送付する。	日常生活や各種イベント等を写真におさめ、それを基に定期的に機関紙を発行・送付し、入居者の生活状況をご家族様に確認していただく。	12 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。